

2022 年度 研究助成および海外派遣助成のご案内

2022 年度の研究助成および海外派遣助成を、下記応募要項により募集することになりましたので、ご案内申し上げます。

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

研 究 助 成 応 募 要 項

1. 助成対象

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における研究（個人、グループのいずれでも可）に対し助成します。

2. 推薦者

応募の際は所属施設の長など次の学識経験者の推薦を必要とします。（自薦は認めません）

総合大学は学部長、研究所は研究所長、単科大学は学長、または所属部門の教授。

大学以外の場合は所属施設の最高責任者、または所属部門長。

3. 応募方法

応募は1テーマ1葉とし、当財団ホームページでの応募登録及び当財団所定の2022年度研究助成応募用紙によります。（詳しくは応募要項をご参照ください）

4. 研究助成金 …………… 研究助成(A)1件当たり 100万円（前年度実績 2件）

研究助成(B)1件当たり 50万円（前年度実績 38件）

5. 応募締切日 …………… 2022年 7月 20日（当日消印あるものは有効）

6. 採否の通知 …………… 2022年 11月（内定）、2023年 1月（決定）を応募者宛に通知

7. 助成金の交付 …… 2023年 2月予定

8. 選考方法

当財団の選考委員会で選考の上、理事会の承認により決定します。

9. 研究成果の報告

助成金を受けた場合は、本テーマの研究終了後、速やかに所定の研究成果報告書を当財団宛に提出して下さい。

本研究の発表の場合には、“公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団の助成による”

[英文の場合は、“J F E (The Japanese Foundation for Research and Promotion of Endoscopy) Grant”] と書き添えて下さい。

多施設共同研究助成応募要項

1. 助成対象

医学の発展と人類の福祉に寄与すると期待されるもので、内視鏡にかかわる日本国内における多施設共同研究に対し助成します。

2. 推薦者

応募の際は所属施設の長など次の学識経験者の推薦を必要とします（自薦は認めません）

総合大学は学部長、研究所は研究所長、単科大学は学長、または所属部門の教授。

大学以外の場合は所属施設の最高責任者、または所属部門長。

3. 応募方法

当財団所定の 2022 年度多施設共同研究助成応募用紙によります。

4. 研究助成金 …… 100 万円／年（最高 3 年まで）（前年度実績 2 件）

5. 応募締切日 …… 2022 年 7 月 20 日（当日消印あるものは有効）

6. 採否の通知 …… 2022 年 11 月（内定）、2023 年 1 月（決定）を応募者宛に通知

7. 助成金の交付 …… 2023 年 2 月予定

8. 選考方法

当財団の選考委員会で選考の上、理事会の承認により決定します。

1 年以上継続する研究については 1 年ごとに継続助成の諾否の審査を行います。

9. 研究成果の報告

助成金を受けた場合は、本テーマの研究終了後、速やかに所定の研究成果（または経過）報告書を当財団宛に提出して下さい。

本研究の発表の場合には、“公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団 の助成による”

[英文の場合には、“J F E (The Japanese Foundation for Research and Promotion of Endoscopy) Grant”]と書き添えて下さい。

海外派遣助成応募要項

1. 助成対象

若手内視鏡医学研究医（原則として満45歳以下）を対象に、海外で行われる学会（原則として下記による）等で個人又はグループの研究成果を発表（ポスター発表を除く）する研究医に助成します。

*WEB参加のみは助成の対象外とさせていただきます

【対象学会】 *日本開催の場合は、助成対象とはいたしません。

AAO-HNS : 米国耳鼻咽喉科・頭頸部外科学会 (American Academy of Otolaryngology Head and Neck Surgery Meeting) / AHNS : 米国頭頸部癌学会 (American Head and Neck Society) / ASHNO : アジア頭頸部癌学会 (Asian Society of Head and Neck Oncology) / IFOS : 世界耳鼻咽喉科学会 (International Federation of Oth-Rhino-laryngological Society) / ISIAN : 鼻炎症とアレルギー国際学会 (International Symposium of Infection and Allergy of the Nose)

2. 推薦者

応募の際は次の推薦者を必要とします。総合大学の場合は学部長、研究所は研究所長とし、単科大学の場合は学長とする。大学以外の場合は所属施設の最高責任者とする。
(所属教室・科の教授・部長は推薦できません)

3. 応募方法

当財団所定の2022年度内視鏡医学研究医海外派遣助成申請書によります。

4. 派遣助成金

地域により10~30万円

5. 応募締切および採否通知

応募締切	採否通知
学会開催2ヶ月前	学会開催1ヶ月前

学会により採否通知時期が異なるため、応募締切、採否通知についてはお問合せ下さい。

6. 選考方法

当財団の選考委員会にて審査選考し、理事長の承認により決定します。

7. 助成金の交付

2022年4月以降、出発時期に応じて指定口座に振込みます。

8. 成果報告

学会終了後、速やかに所定の成果報告書を当財団宛に提出して下さい。

【応募用紙の請求】 応募用紙はホームページよりダウンロード下さい。

URL <http://www.endo-jfe.or.jp>

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団 事務局

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目16番7号 山葉ビル

Tel&Fax : 03-3375-3531 E-mail : endo-jfe@endo-jfe.or.jp

*「2023年度海外研究医受け入れ助成」も募集しています。詳細はホームページをご覧ください。

2023 年度 海外短期留学助成のご案内

2023 年度の海外短期留学助成を、下記応募要項により募集することになりましたので、ご案内申し上げます。

公益財団法人 内視鏡医学研究振興財団

海外短期留学助成応募要項

1. 助成対象

わが国の内視鏡医学の将来を担う国際的視野に富む研究医、臨床医を育成することを目的として、海外の大学等の研究期間に短期留学(2~3 ヶ月間)する若手医師 (2022 年度 4 月 1 日現在 満 45 歳以下) に対して助成します。

2. 推薦者

応募の際は次の推薦者を必要とします。 総合大学の場合は学部長、研究所は研究所長とし、単科大学の場合は学長とする。 大学以外の場合は所属施設の最高責任者とする。
(所属教室・科の教授・部長は推薦できません)

3. 応募方法

当財団所定の 2023 年度海外短期留学助成応募用紙によります。

4. 助成金

..... 50 万円

5. 留学期間

..... 2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日までの 2~3 ヶ月間

6. 応募締切日

..... 2022 年 9 月 30 日 (当日消印あるものは有効)

7. 選考方法

当財団の選考委員会で選考の上、理事会の承認により決定します。

8. 採否の通知

2022 年 11 月 (内定)、2023 年 1 月 (決定) を応募者宛に通知

9. 助成金の交付

2023 年 4 月以降、出発時期に応じて助成決定者の指定口座に振込みます。

10. 研究成果の報告

留学期間終了後、速やかに所定の成果報告書を、当財団宛に提出して下さい。